

2011年6月27日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役最高経営責任者 此下 竜矢
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

子会社代表取締役人事ならびに新任取締役人事のお知らせ

当社スポーツ事業を担います、ショーワスポーツ株式会社、株式会社ショーワコーポレーションにおきまして人事異動がございましたのでお知らせいたします。

新役員人事 代表取締役社長 田口 勝彦
(ショーワスポーツ・ショーワコーポレーション現取締役)

新任役員 佐田元 陵 (株式会社ウェッジホールディングス取締役)
小川 和豊 (昭和ゴム技術開発総務部長)

新社長人事

この度、田口勝彦取締役を定時株主総会後の取締役会において、代表取締役社長に選任いたしました。同人は大学卒業以来、当社グループにおいて業務に精励し、業績に貢献をしてまいりました。部下の育成、お客様への対応にとっても熱意を持って対応する人物です。当社の経営としては異例の45歳での社長就任となります。当社グループは、今後、このようなエネルギーのある世代の力を活用する会社となることを目指しており、その象徴的な人事であると考えております。

なお、当該人事により、本年3月より代表取締役社長を兼任しておりました同社会長の坂田修は本来の職責である取締役会長として今後も同社の業績伸長に貢献してまいりますので、合わせてお知らせいたします。

新任役員人事

当社はすでに本年5月31日にお知らせいたしましたように、株式会社ウェッジホールディングスを子会社化いたしました。ウェッジ社との協議の中で、ウェッジ社の持つスポーツ事業とショーワスポーツ・ショーワコーポレーションのスポーツ事業は相乗効果があり、今後協力を検討していくという覚書を結んでおります。佐田元陵氏はウェッジ社の取締役としてスポーツ事業を管掌しており、両方のスポーツ事業の協業を進める上で非常に重要な人事であると考えております。また同人は従来においてもショーワスポーツ、ショーワコーポレーションの独自ブランドであります「LUCENT」の製品開発、宣伝活動、ブランド構築などを、ウェッジ社の立場から協業をしてみりました。

また、佐田元氏は、営業・事業/販売企画・会社経営・事業再建の経験を経ており、営業、経営において現場に密着して進めるスタイルで実績を積んでまいりました人物です。その中で培った経験と知見を活かすため、取締役として東日本営業を管掌することとなりましたので、今後、単に取締役としてだけでなく、ショーワ2社の事業において具体的に執行に責任を持って進めてまいります。また、今後当社グループで成長を期待しております、スポーツ事業の融合と改革を進める要となることを期待しております。

小川和豊氏は当社グループの主にソフトテニスボール製造部門において経験を積んでまいりました。新入社員として1作業員として経歴を重ね、製造部門の管理職、並びに総務部門の管理職として研鑽を積んでまいりました。当社の中でもボール製造の現場を最も知る者の一人であり、上司、部下に対して正論を直言できる稀有な人物でもあります。今後、当社の最大の収益源であるボール製造部門担当の取締役として、従来にも増しての尽力を期待しております。

田口新社長は45歳、佐田元新取締役は38歳、小川新取締役は40歳であり、当社グループの次代を担う人材として期待されていた人物です。またすでに本年3月末には当社子会社である昭和ゴム技術開発株式会社の新任取締役経理担当として42歳の福嶋英次氏を選任しております。当社の経営にも近い将来参画してもらえる人物たちであり、若さとエネルギーを持って職務に邁進し、株主価値の向上、顧客へのさらなるサービスの提供、当社グループ社員の幸福増大をもたらし、当社グループの成長への貢献をするものと考えております。

今後とも、株主の皆様、顧客の皆様、関係者の皆様のご理解、ご支援のほどをお願い申し上げます。

以上